

運営事業計画書（令和3年度）

1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
ゴムバンド体操教室	骨格の歪みによっておこる症状の理解と、自分でできるゴムバンド体操で背骨や骨盤の歪みを整える方法を学ぶ。	4	6	地域住民	6,000	12,000	0	0	6,000
				40					
				300					
かんたんヨガ教室	リラックスを目的とした簡単なポーズを楽しく練習。	2	3	地域住民	6,000	16,000	0	0	6,000
				20					
				800					
ホームベーカリーで作るお手軽肉まん	肉まんの生地をホームベーカリーでこねて発酵させる。家庭でできる簡単・美味しい肉まんの作り方を学ぶ。当館スタッフが講師を務める人気企画。	1	3	地域住民	5,000	12,000	0	0	5,000
				12					
				1,000					
もちもちおやき信州風	北海道ではあまり家庭で作ることの少ない信州風おやきを、フライパンで焼いてお手軽に作る。当館スタッフが講師を務める新企画。	1	3	地域住民	5,000	12,000	0	0	5,000
				12					
				1,000					
親子食育料理教室	子どもたちが食への関心を高め、より豊かな食生活を実現できる力を養うことを目的とする。季節に因んだ料理を考案・指導してくれる西区食生活改善推進協議会との共催。	1	3	西区の小学生	0	0	0	0	0
				親子10組					
				無料					
図書室のお仕事チャレンジ	図書室で行う小学生対象の司書体験。図書室に興味を持つ小学生に、より深く・具体的に・楽しく図書室を知ってもらおう講座。	1	3	小学生	0	0	0	0	0
				2					
				無料					
本の修理講座	図書業務中に時折利用者から尋ねられる『本の修理方法』。簡単な修理を覚えてもらって、大切な本を長持ちさせてほしい。	1	2	地域住民	3,000	5,000	0	0	3,000
				10					
				500					

運営事業計画書（令和3年度）

1 区民講座について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
絵本講座	達人・永井陽子さんから読み聞かせの奥深い世界を教わる。	1	2	地域住民	8,000	10,000	0	5,000	3,000
				20					
				500					
冬休み将棋教室	将棋のルールや礼儀作法を習得し、実践を交えて将棋の楽しさを学ぶ。講師による多面差しで各自の実力を判定し、受講者全員でハンディ付きリーグ戦や、講師による指導対局を行う。	3	6	小学生	16,704	18,000	0	16,704	0
				12					
				1,500					
ウチダ先生のえのぐとあそぼ	絵の具を使って、思いっきり遊ぶように作品を作る方法を教えてもらう。いろいろな表現に挑戦して、絵の具の可能性を知る。	2	3	幼児～小学生	10,000	16,000	0	10,000	0
				20					
				800					
ウチダ先生の工作講座	干支の羽子板や節分の鬼の面など、ウチダ先生ならではの切り口で楽しく工作する。	2	3	幼児～小学生	10,000	16,000	0	10,000	0
				20					
				800					
ウチダ先生とおもしろ美術鑑賞	対話型美術鑑賞の方法で、楽しく新しい「美術へのアプローチ」を教わる。	1	2	地域住民	5,000	7,000	0	5,000	0
				10					
				700					
大人の勉強部屋「宇宙と地形」	「はやぶさ2」が持ち帰った小惑星「リュウグウ」から採取したカプセルの中身についてなど、宇宙と地形をテーマに講座を行う。	2	4	地域住民	16,000	20,000	0	10,000	6,000
				20					
				1,000					
タブレット講座	コロナ禍で一層普及が増えたタブレット端末。操作の基本と機能の多様性を教わり、新しいツールを楽しく使いこなそう。	2	4	地域住民	10,000	15,000	0	10,000	0
				15					
				1,000					

運営事業計画書（令和3年度）

2 地域住民の交流等を目的とした事業について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	①募集対象	事業予算額				
				②募集人員	総経費	収入		支出	
				③1人当参加費		参加費	その他	講師謝金	その他
はちけんはあとフェスタ	毎年4/29に行う「春のはあとフェスタ」は新型コロナウイルス感染防止の為中止を決定。「秋のはあとフェスタ」は飲食などの模擬店が可能なのか？そもそも人を一度に集めるようなイベントを開催できるのか？感染状況を見極めながら、検討していきたい。	1	3	地域住民	40,000	0	50,000	0	40,000
				200					
				無料					
サロン・ド・ハッチ	毎月第2金曜日に「うたの会」「リズム体操」「布ぞりの会」「お茶とおしゃべりの会」「子育てサロン」などを行う、多世代交流サロン。新型コロナウイルス感染防止の為開催できずにいる。この現状において地域のみなさんに喜んでいただける企画は何かを探りながら、1回だけでも開催したい。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				50					
				無料					
はちけん ハンドメイドマーケット	手作り品に限定したフリーマーケット。この2年、開催できずにいるが、地区センターを利用のサークルや手作り作家・地域からの一般募集で、20店舗ほどは揃えられたらと思っている。感染状況を見極めながら、開催を検討していきたい。	1	3	地域住民	10,000	20,000	0	0	10,000
				20					
				出展料1,000					
パットカーリング大会	冬の運動不足を解消し、年齢に関係なく楽しめる、手ぶらで参加できるパットカーリングを体験してもらいたいという目的で開催。福祉のまち推進センター・パットカーリングクラブとの共催。感染状況を見極めながら、開催を検討していきたい。	1	2	地域住民	0	0	0	0	0
				30					
				無料					
西区文化フェスタ	西区との共催で、音楽演奏のコンサートを9/15(水)に行う予定。	1	未定	地域住民	0	0	0	0	0
				未定					
				無料					
はちけんみんなのひろば	アトリウムの壁やパネルを利用して、季節などをテーマに年に数回行う予定。コロナ禍においても来館者が自由に参加できて、張り出されたメッセージを読む楽しみもある…地区センターを訪れる人々を巻き込んだワークショップ的交流事業。	4	各 1ヶ月程度	来館者	0	0	0	0	0
				無料					

運営事業計画書（令和3年度）

3 地域の憩いの場づくり施設活用事業（無料）について

事業名	目的、内容、期待される効果など	回数	総時間数	その他
卓球	卓球を通じて地域の人との交流を促進し、健康で生き生きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。5月以降スタート時期を検討し、感染防止対策を徹底の上実施していきたい。	20	60	第1を除く月曜日の夜間（ホール半面）と第2を除く金曜日の午後（ホール全面）で実施。有料利用が入った場合はそちらを優先するが、月1回は残す。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
バドミントン	バドミントンを通じて地域の人との交流を促進し、健康で生き生きと暮らすことに貢献する。参加者には以前より「登録者カード」を作ってもらい顔と名前が一致するようにしている。5月以降スタート時期を検討し、感染防止対策を徹底の上実施していきたい。	10	30	第1を除く月曜日の夜間（ホール半面）で実施。有料利用が入った場合はそちらを優先するが、月1回は残す。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
親子限定	午前＝親子限定で実施。特に小さなお子さんご家族が安心して遊べるように配慮した。以前より参加者には毎回氏名と連絡先を書いてもらっている。5月以降スタート時期を検討し、感染防止対策を徹底の上実施していきたい。	10	30	毎週日曜日 10:00～13:00で実施。不定期の有料利用の合間を縫う形での実施となるが月1回は残す。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
親子・子ども	午後＝「親子連れ」と「こども同志」が共存して遊べるよう、お互いに気づかいながら利用してもらおう。以前より参加者には毎回氏名と連絡先を書いてもらっている。5月以降スタート時期を検討し、感染防止対策を徹底の上実施していきたい。	10	30	毎週日曜日 13:00～16:00で実施。不定期の有料利用の合間を縫う形での実施となるが月1回は残す。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
リフレッシュ運動教室	65歳以上を対象に、介護予防普及啓発とセルフケアの推奨を目的とした運動教室。初回と最終回に体力測定を行って、継続した運動の大切さを実感してもらおう。感染防止対策を徹底の上実施していきたい。介護予防センター八軒との共催。	24	48	上期は5～7月に、下期は9～11月に、各12回行う予定。ホール全面を利用して30～40名の参加を予定。コロナ感染防止で中止の可能性あり。
アトリウム展示	地域住民・利用サークル・連合町内会・福祉のまち推進センター・学校・各種団体などに、地区センターの施設を作品展示や活動広報に活用してもらおう。コロナ禍で活動自粛が多い中、地域の活性化につながる事業になればと考えている。	4	各 1ヶ月程度	アトリウムの壁やパネルを使った展示、吹き抜けを利用した作品展示などを予定。

※平成30～令和4年度の計画を各年度ごとにご記入ください。

※各事業については、管理業務仕様書「3 事業の計画及び実施に関する業務」を参照してください。

※表の枠が不足する場合は、ページを追加してご記入ください。

管理に係る収支計画書(様式5-1 令和3年度)

はちけん地区センター

単位:千円

	科目	指定管理業務			自主事業			計
		管理費	事業費	小計			小計	
収入	指定管理費			26,715				26,715
	利用料金収入			7,000				7,000
	その他収入			310			0	310
	収入計			34,025	0	0	0	34,025
支出	人件費		20,300	20,300			0	20,300
	旅費・交通費		72	72			0	72
	光熱水費		3,600	3,600			0	3,600
	通信運搬費		420	420			0	420
	租税公課		2,000	2,000			0	2,000
	広告宣伝費		26	26			0	26
	保険料		55	55			0	55
	賃借料		300	300			0	300
	修繕費		165	165			0	165
	消耗品費		400	400			0	400
	備品費		66	66			0	66
	印刷製本費		245	245			0	245
	諸謝金		150	150			0	150
	委託費		2,230	2,230			0	2,230
	支払手数料		10	10			0	10
	行事費		46	46			0	46
	教材費		270	270			0	270
法人経費	3,620		3,620			0	3,620	
支出計	3,620	30,355	33,975	0	0	0	33,975	
利益等	収支			50	0	0	0	50
	自主事業による利益還元						0	0
	法人税等							50
	当期純利益							0

- ※ それぞれの項欄について、必要に応じて小区分を設定しても構いません。
- ※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- ※ 税込みで記載してください(以下、様式5-2から5-4まで同じ)。
- ※ 「利益還元」の項には、自主事業による利益のうち還元額を記載してください。
- ※ 様式5-2から5-4までにより積算内容を記載してください。

収支計画書の積算根拠(収入)(様式5-2)

1.利用料金収入

単位:千円

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数 (見込み)	収入額 (見込み)	算出根拠等 (料金設定、利用回数設定についての考え方等)
ホール (全面)	午前	9,200	51	469	
	午後	11,500	102	1,173	※令和1年度を参考に算出
	夜間	13,800	55	759	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	27,600	2	55	
	昼食	1,840	12	22	
	夕食	1,840	6	11	
	延長	2,760	3	8	
	時間貸し	2,760	104	287	
	計			335	2784
ホール (半面)	午前	3,500	240	840	
	午後	4,300	120	516	※令和1年度を参考に算出
	夜間	5,200	105	546	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	10,400	3	31	
	昼食	690	0	0	
	夕食	690	0	0	
	延長	1,040	50	52	
	時間貸し	1,040	200	208	
	計			718	2193
集会室A	午前	700	170	119	
	午後	850	150	128	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,000	50	50	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	0	0	
	昼食	130	30	4	
	夕食	130	10	1	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	150	30	
	計			560	332
集会室B	午前	700	164	115	
	午後	850	132	112	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,000	100	100	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	72	9	
	夕食	130	0	0	
	延長	200	0	0	
	時間貸し	200	100	20	
	計			569	358
集会室AB	午前	1,000	180	180	
	午後	1,200	200	240	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,500	180	270	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	3,000	2	6	
	昼食	200	0	0	
	夕食	200	0	0	
	延長	300	0	0	
	時間貸し	300	50	15	
	計			612	711
集会室C	午前	700	350	245	
	午後	850	240	204	※令和1年度を参考に算出
	夜間	1,000	143	143	※時間貸しは、時間数を回数に充てて算出
	全日	2,000	1	2	
	昼食	130	40	5	
	夕食	130	9	1	
	延長	200	10	2	
	時間貸し	200	100	20	
	計			893	622
合計				7,000	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 税込で記載してください。

※ 続き部屋の場合は、分けて貸した場合、分けずに貸した場合の両方の区分を設けて記載してください。

収支計画書の積算根拠(収入)(様式5-2)

2.その他の収入

単位:千円

項目	事業名	収入額 (見込み)	摘要
指定管理 業務	自主企画講座収入	159	計画している参加費有料の講座の、定員に達した場合の合計金額
	地域交流事業収入	70	フェスタ・ハンドメイドマーケット
	雑収入	81	コピー・印刷サービス・古紙回収
	指定管理業務収入計	310	
自主事業			
	自主事業収入計	0	
合計		310	

※ 項目毎に、事業単位で記載してください。

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、「摘要」欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

収支計画書の積算根拠(支出・人件費)(様式5-3)

1 指定管理業務

単位:千円

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		月給 (最低 単位:円)	時給 (最低 単位:円)	備考
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費			
はちけん地区センター	館長	正規職員	1									235,000	1,382	
〃	副館長	正規職員	1									175,000	1,029	
〃	事務	パート	6		4,670				60		360		875	
〃	司書	正規職員	1									165,000	971	
〃	図書	パート	3		3,804				30		305		875	
〃	清掃	パート	4		2,015				40		400		875	
〃	清掃	有償ボランティア	1											※ボランティア謝礼
計			17	0	17902	0	0	0	160	0	2238			
												最低時給額	875	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 「雇用形態」欄は、以下の基準により区分した形態を記載してください。

- ・正規職員:雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
- ・パート、アルバイト:正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
- ・契約職員:特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
- ・嘱託職員:団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
- ・その他:上記以外の職員(他団体から出向・派遣等されている職員等)。なお、雇用形態による判別が困難である場合には「その他」に分類してください。

※ 管理費・事業費双方に該当する場合には、業務の従事割合に応じて按分した額をそれぞれに記載してください。

※ 配置部署において指定管理業務を担当している場合、「備考」欄に当該事業名を記載してください。

※ 時給(最低)欄には、当該行で記載された職員の1時間当たりの給与(賃金)のうち、最低の額を記載してください。
1時間あたりの賃金は、厚生労働省が示す「最低賃金額以上かどうかを確認する方法」に基づき算出された1時間あたりの賃金とします。

※ 最低時給額欄(太枠)には記入した全ての時給額のうち最も低い時給額を記入してください。

※ 給与が月給払いの場合についても、時給換算額を必ず入力してください。

収支計算書の積算根拠(支出・物件費)(様式5-4)

単位:千円

1 指定管理業務

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		72	会議費・旅費交通費・教育研修費
光熱水費		3,600	電気・ガス・水道
通信運搬費		420	電話・プロバイダ・各種送料・どさんこシステム保守管理料
租税公課		2,000	預金利息国税・消費税
広告宣伝費		26	チラシ折込代
保険料		55	施設賠償保険料・行事保険料
賃借料		300	印刷機・カラー複合機・AED
修繕費		165	施設及び備品修繕
消耗品費		400	事務用品・消耗品費・廃棄物処理費
備品費		66	備品・減価償却費
印刷製本費		245	カラー複合機プリント代
諸謝金		150	講座講師料
委託費		2,230	機械警備・電気保守・エレベーター・消防設備・舞台装置・ボイラー・自動ドア・除排雪・定期清掃・建築法定点検・HP制作利用料
支払手数料		10	銀行振込手数料・代引き手数料
行事費		46	フェスタ等のイベント
教材費		270	図書室新聞雑誌・講座教材費
行政財産目的外使用料		0	
法人経費	3,620		法人管理費
計	3,620	10,055	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。

収支計算書の積算根拠(支出・物件費)(様式5-4)

単位:千円

2 自主事業

科目	支出額(見込み)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
光熱水費			
通信運搬費			
租税公課			
広告宣伝費			
保険料			
賃借料			
修繕費			
消耗品費			
備品費			
印刷製本費			
諸謝金			
委託費			
支払手数料			
行政財産目的外使用料			
その他()			
計	0	0	

※ 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※ 「摘要」欄には支出見込額の算出根拠を記載してください。